【1】年【　家庭　】科　　年間指導・評価計画

教科担当【　佐藤玲子　】　　総授業時数【３５】時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準＜おおむね満足できる：観点B＞（評価資料） 知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	ガイダンス ①小学校家庭科の学習をふり返るとともに、３学年間の学習内容の見通しをもつ。 Ａ家族・家庭と子どもの成長 ②各内容と家族・家庭の基本的な機能が関連していることに気付く。 ・ワークシートによって、これまでの自分をふり返る。 ・自立と共生について考える。 ・教科書の目次・見取り図から中学校での学習内容をイメージする。 【Ａ（１）ア】	1	・自分の成長と家族や家庭生活との関わりについて理解している。 ・家族・家庭の基本的な機能について理解している。 ・家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。 (プリント)	・家族とのかかわりについて問題を見出して課題を設定している。 （プリント）	・家族との関わりについて、課題解決に主体的に取り組もうとしている。 （プリント・授業観察）
	Ｂ食生活 １．　食事の役割と食習慣 ①食事の役割 〇食事の役割について理解し、毎日の食事に関心をもつ。 ・「わたしの興味・関心」で自分の食生活をふり返りながら、食に関する考えを深める。 ・宇宙ステーションでの食事と日常生活の食事とを比べて、グループで話し合う。 【Ｂ（１）ア】	1	・生活の中で食事が果たす役割について理解している。 （ワークシート・テスト） ☒ ☒	・自分の食習慣について問題を見いだして課題を設定している。 （ワークシート）	・自分の食習慣について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 （ワークシート・授業観察）
	②健康によい食習慣 〇健康に良い食事について学び、規則正しく食事をとることの重要性を理解する。 ・「生活にいかそう」に取り組み、自分の考えをまとめる。 【Ｂ（１）ア】	1	・健康によい食習慣について理解している。 （ワークシート・テスト）	・自分の食習慣について解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 （ワークシート・テスト）	・よりよい食生活の実現に向けて、自分の食生活について、振り返って改善に取り組み、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 （ワークシート）
5	２．中学生に必要な栄養を満たす食事 ①中学生の発達と必要な栄養 〇中学生の時期の身体的特徴を理解し、中学生に必要な栄養の特徴がわかる。 ・食事摂取基準から中学生に多く必要な栄養素を見つけ出し、その理由を考える。 【Ｂ（２）アイ】	1	・中学生の１日に必要な食品の種類について理解している。 （ワークシート・テスト）	・中学生の１日分の献立について問題を見いだして課題を設定している。 （ワークシート・テスト）	・中学生に必要な栄養を満たす食事について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 （ワークシート）
	②栄養素のはたらきと６つの基礎食品群 〇食品は栄養的特質により食品群に分類されることを理解する。 ・五大栄養素の種類について確認する。 ・食品に含まれる栄養素と、食品成分表の見かたを理解する。 【Ｂ（２）アイ】	5	・栄養素の種類と働きが分かり、食品の栄養的な特質について理解している。 （ワークシート・テスト）		・よりよい生活の実現に向けて、中学生に必要な栄養を満たす食事について、振り返って改善に取り組み、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 （ワークシート・授業観察）
	③栄養バランスを目で見て判断 〇中学生が１日にとりたい食品と分量を知る。 〇１回の食事を目で見て栄養のバランスがとれているか判断できるようにする。 ・「生活にいかそう」に取り組み、1回の食事の栄養バランスを判断できる。 【Ｂ（２）アイ】	2	・中学生の１日に必要な食品の種類と概量について理解している。 （ワークシート・テスト）	・中学生の１日分の献立について解決策を構想している。 （ワークシート・テスト）	・よりよい生活の実現に向けて、中学生に必要な栄養を満たす食事について、振り返って改善に取り組み、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 （ワークシート・授業観察）
7	３．さまざまな食品とその選択 食品が食卓にのぼるまで ①生鮮食品の選択と保存 〇生鮮食品の特徴がわかる。 〇目的に応じて生鮮食品を選択・保存できる。 ・生鮮食品の特徴と表示内容、保存方法を知る。 【Ｂ（３）アイ】	1	・日常生活と関連付け、用途に応じた生鮮食品の選択について理解しているとともに適切に選択できる。 （ワークシート・テスト）	・食品の選択について問題を見いだして課題を設定している。 （ワークシート・テスト）	・食品の選択について、課題の解決に主体的に取り組んでいる。 （ワークシート・授業観察）
	②加工食品の選択 〇加工食品の特徴がわかる。 〇目的に応じて加工食品を選択できる。 ・加工食品の特徴と表示内容などを知る。 【Ｂ（３）アイ】	2	・日常生活と関連付け、用途に応じた加工食品の選択について理解しているとともに適切に選択できる。 （ワークシート・テスト）		
	③食品の安全と情報 〇食品を選択するとき、食品の安全や情報に関心をもって選択できる。 〇食の安全を保っているしくみを知り、食品の情報を適切に判断して選択できる。 〇「生活にいかそう」に取り組み、自分の考えをまとめる。 【Ｂ（３）アイ】	1	・食品の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切に選択できる。 （ワークシート・テスト）	・食品の選択について解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 （ワークシート・テスト）	・よりよい生活の実現に向けて、食品の選択について、振り返って改善に取り組み、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 （ワークシート・授業観察）

9	4．日常食の調理 ①調理の計画 〇調理の流れと手順がわかり計画を立てることができる。 ・調理に必要な手順や時間を考え、調理計画を工夫する。 【B（3）アイ】 ②おいしさと調理 〇おいしさと調理の関係や調理における衛生と安全を理解し実践できるようにする。 ・混合だしをつくるなどの体験を通して、おいしさと調理の関係を理解する。 【B（3）アイ】	3	・食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。 （ワークシート・テスト）	・日常の１食分の調理の仕方や調理計画について問題を見いだして課題を設定している。 （ワークシート・テスト） ・日常の１食分の調理の仕方や調理計画について解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 （ワークシート・実習計画書・テスト）	・日常の１食分の調理について、課題の解決に主体的に取り組んでいる。 （ワークシート・授業観察） ・日常の１食分の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善に取り組み、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 （ワークシート・実習計画書・授業観察）
10	③ますます好きになる肉の調理 〇肉の特徴や調理上の取り扱い方がわかり肉を調理することができる。 ・肉の調理上の性質を知る。 ・安全と衛生に気を付けて、肉の調理をする。 【B（3）アイ】	3	・肉、魚、野菜に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。 （ワークシート・実習計画書・テスト）		
	④こんなにおいしい魚の調理 〇魚の特徴や調理上の取り扱い方がわかり、野菜を調理することができる。 ・魚の調理上の性質を知る。 ・安全と衛生に気を付けて、魚の調理をする。 【B（3）アイ】	3			
11 12	⑤好きになる野菜の調理 〇野菜の特徴や調理上の取り扱い方がわかり、野菜を調理することができる。 ・野菜の調理上の性質を知る。 ・安全と衛生に気を付けて、野菜の調理をする。 【B（3）アイ】	3			
	5．生活の課題と実践 ・実践したことをまとめ，発表し，よりよい生活にするための新たな課題を見つけ次の実践につなげられる。 ・改善点や課題はないか生活を見直す。 ・課題を解決したり，より豊かな生活にしたりするための工夫を考え，計画を立て実践する。 【A（4）B（7）】			・自分や家族の食生活について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，計画を立てて実践した結果を評価・改善し，考察したことを論理的に表現するなどしている。 （レポート・授業観察）	・自分や家族の食生活について，課題の解決に主 体的に取り組んだり，振り返 って改善したりして，生活を 工夫し創造し，実践しようと している。 （レポート・授業観察）
1	6．献立づくり １日分の献立 〇持続可能な食生活を送るために食生活を工夫することができる。 ・自分の「朝食」「昼食」の献立を立て、1日に必要な栄養を満たす「夕食」の献立を考えて、中学生に必要な栄養を満たす１日分の献立を考える。 【B（2）アイ】	3	・１日分の献立を作成する方法について理解している。 （ワークシート・献立作成ノート・テスト）	・中学生の１日分の献立について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。 （ワークシート・献立作成ノート）	・中学生の１日分の献立について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 （ワークシート・献立作成ノート・授業観察）
2	7．持続可能な食生活 〇持続可能な食生活を送るために食生活を工夫することができる。 ・食品ロス、食料自給率など食生活のさまざまな問題を把握し、持続可能な食生活を送るためにできることを考える。 【B（1）（2）（3）C（2）】	1		・社会や環境に配慮した食生活について問題を見いだして課題を設定している。 ・社会や環境に配慮した食生活について考え、工夫している。 （ワークシート・レポート）	・よりよい食生活を目指して、食事の役割や栄養、献立、調理などについて、工夫し創造し、実践しようとしている。 ・自立した消費者として、社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組み、工夫し創造し、実践しようとしている。 （ワークシート・レポート）
2	B住生活　1．住まいのはたらきとここちよさ ①住まいのはたらき 〇住まいの基本的な役割について理解する。 〇日本の伝統的な住まいの特徴を知る。 ・住まいの役割や基本的な機能について考え、各地の気候に合わせた住まいの特徴があることに気付く。 【B（6）アイ】	1	・住居の基本的な機能について理解している。 （ワークシート・プリント・テスト）	・住生活について問題を見いだして課題を設定している。 （ワークシート・プリント）	家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 （ワークシート・プリント・授業観察）
	②住まいの空間 〇住まいの空間の使い方について理解する。 〇さまざまな生活によって、住まい方の工夫があることを理解する。 ・「生活にいかそう」に取り組み、自分の考えをまとめる。 【B（6）アイ】	1	・家族の生活と住空間との関わりについて理解している。 （ワークシート・プリント・テスト）	・家族の安全を考えた住空間の課題について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 （ワークシート・プリント・テスト）	
	B住生活　2.安全な住まいで安心な暮らし				

3	①家庭内事故への備え 〇家庭内の事故の種類と、その原因を知る。 〇幼児や高齢者の安全を考えた住まい方について工夫する。 ・年齢別による家庭内事故の特徴を知り、安全に住むための対策を考える。 【B（6）アイ】 ②災害への備え 〇地域さまざまな災害に備えて、室内を安全に整備する必要とその方法について理解する。 ・「生活にいかそう」に取り組み、自分の考えをまとめる。 【B（6）アイ】	1 2	・家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。 （ワークシート・プリント・テスト） ・自然災害への事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。 （ワークシート・プリント・テスト・レポート）	・住生活について問題を見いだして課題を設定している。 （ワークシート・プリント） ・家族の安全を考えた住空間の課題について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 （ワークシート・プリント・テスト・レポート）	・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 （ワークシート・プリント・レポート）